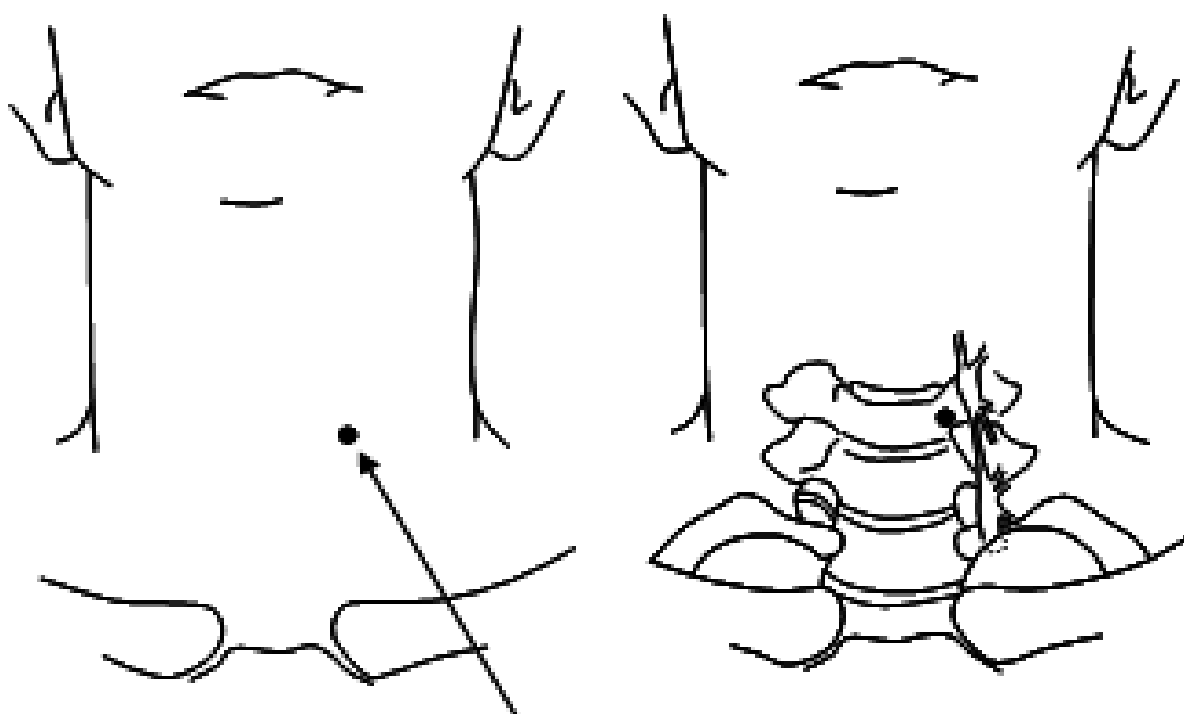


星状神経節ブロック

頸部にある星状神経節に局所麻酔を注射することによって、頭部・顔面・頸部・上肢を支配する交感神経の緊張を和らげることができます。診察台の上で仰向けになり、まっすぐ上を向いて、顎を少し持ち上げます。首を露出してもらい、皮膚を消毒します。消毒した後、医師は指で頸部の筋肉や血管を避けながらしっかり押さえて注射します。針を抜いた後は5分程度圧迫し、止血します。その後25分程度安静にします。安静の後、ふらつきがないことを確認してから帰宅していただきます。



ここに局所麻酔薬を注入します

(左側ブロックの場合)

星状神経節ブロックの位置

星状神経節ブロックによって交感神経の活動が一時的に抑えられると、次のようなことが起こります。いずれもブロックが正しく行われたことを示すものであり、数時間で消失します。

- 顔や腕が温くなる
- ブロックを受けた側の瞼が重く下がってくる
- 眼の充血、鼻閉感が現れる